



福島医発第 1951 号（地）

平成 25 年 11 月 11 日

各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一良

（公印省略）

NBCR 対策推進機構

「核・放射能（NR）災害対策担当者養成講習会」について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、NPO 法人 NBCR 対策推進機構が「核・放射能（NR）テロ災害対策担当者養成講習会」を開催する旨、日本医師会を通じて別添の通り通知が参りましたのでご連絡致します。

NBCR 対策推進機構は、N（核災害）、B（生物災害）、C（化学災害）、R（放射能災害）の脅威への対策について活動している NPO 法人であり、本講習会は、核・放射能（NR）テロ災害に備え、適切な対応力を養成することを目的としています。また、本講習会には日本医師会より、石井正三常任理事が講師の一人として参画する予定です。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会会員への周知についてご高配くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、プログラム、申込方法等につきましては、別紙をご参照ください。

記

△と き 平成 25 年 12 月 19 日（木）、20 日（金）

△ところ ベルumont ホテル（東京都台東区柳橋 1-2-88）

△対象者 病院等の医療危機管理担当者、保健所職員等

小郡三井医師会より

救急医療担当理事 島田昇二郎
会長 蒲池 壽

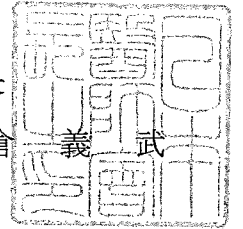
日医発第 743 号 (地 I 161)

平成 25 年 11 月 5 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

横 倉 義 武



NBCR対策推進機構「核・放射能（NR）テロ災害対策担当者養成講習会」について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、NPO法人NBCR対策推進機構より、本年12月19日、20日の両日に都内で開催する「核・放射能（NR）テロ災害対策担当者養成講習会」についての周知方依頼がありました。

本講習会は、核・放射能（NR）テロ災害への適切な対応力を養成することを趣旨として実施するものであり、本会からは石井正三常任理事が講師の一人として参画する予定にしております。

本講習会の対象者は、自治体や病院等の危機管理担当者、保健所職員、消防関係職員等とのことです。また、講習の申込締切は平成25年11月20日（火）とされております（定員になり次第締切）。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会災害医療担当者等への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。



平成 25 年 10 月 8 日

公益社団法人 日本医師会
会長 横倉 義武 様

「核・放射能（NR）テロ災害対策担当者養成講習会」についてお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、NBCR 対策推進機構は N（核災害）、B（生物災害）、C（化学災害）、R（放射能災害）の脅威から我が国及び国民を守ることを使命とする NPO 法人であり、日々、市民の安全・安心の確保に全力で取り組み、中心的活動としてフォーラムを各地において開催し、NBCR に関する知識の普及を行ってところであります。

この度、弊機構は事業の一環として核・放射能（NR）テロ災害に備えることを目的に、別添のとおり平成 25 年「核・放射能（NR）テロ災害対策担当者養成講習会」を計画しております。

つきましては、公益社団法人 日本医師会 横倉義武会長殿に弊機構が計画する講習会に関する、後援、講師の派遣並びに貴会会員へのご周知を賜りたくお願い申し上げます。なお、弊機構が計画した平成 25 年「核・放射能（NR）テロ災害対策担当者養成講習会」は、添付のとおりです。講師陣は、我が国の第一人者の先生方を予定しており、最新の情報と米国のテロ対策を包含した内容の講習会となっております。

何卒ご高配のほどよろしくご依頼申し上げます。

謹白

特定非営利活動法人 NBCR 対策推進機構
参議院議員 会長 片山 虎之助
理事長 井上 忠雄

連絡先：NPO 法人 NBCR 対策推進機構

担当者：副理事長兼事務局長 加藤高明

住 所：〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2F

電 話：03-5829-6187 FAX 03-5829-6197

E-mail：nbcn-npo@tea.ocn.ne.jp

URL：<http://www15.ocn.ne.jp/~cbern>

NPO法人NBCR対策推進機構

平成 25 年度「核・放射能(NR)テロ災害対策担当者養成講習会」について

「Nuclear disaster and terrorism workshop」

主催 NPO法人NBCR対策推進機構
後援 公益社団法人 日本医師会
後援 NPO法人バイオメディカルサイエンス研究会
後援 一般財団法人国土災害管理財団

■趣旨

わが国日本も核・放射能のNRテロ災害等の被害から逃れる事は出来ない、福島原発事故の経験から、平素においてテロ・災害等の関連情報を収集・評価し、物的・人的措置を講じ、教育・訓練を行い、標的化を防止して適切な対応力を要請しておくことが重要です。最新の情報・経験を踏まえてテロ災害対策を見直し各種の厳しい現実を想定した訓練・講習を実施する必要があります。

今回、新しい視点からの現在日本の第1人者としてご活躍中の新進の講師を迎え「NR災害対策担当者養成講習会」を下記の通り開催いたします。

■講習対象者

企業危機管理担当者、自治体危機管理関係者、病院等医療危機管理担当者、保健所職員、消防関係職員、その他講習研修を更新の希望者

■認定カード発行

講習修了時認定試験を行い「危機管理者認定カード」を発行し当機構での認証を行います。

■講習期間

	日 時	受付締切	定員
期 間	平成25年12月19日(木曜)0900～1700迄の間 平成25年12月20日(金曜) 〃	12月6日(金)	30名

■細部

- ※ NRテロ災害対策担当者養成講習会 カリキュラム 別紙1
- ※ 申込:「申込書」によりFAXでお申込み下さい。 申込書: 別紙2
- ※ 場所:ベルモントホテル 2F (JR 浅草橋東口徒歩3分) 案内図: 別紙2
(〒111-0052 東京都台東区柳橋1-2-88 (Tel03-3864-7733))
- ※ 締切:先着定員になり次第申込を締め切ります。
- ※ 順延:最小催し人員数10名以下延期し順延の通知を致します。
- ※ 費用:5 万円
- 連絡先: 別紙2

■ 日程表

日	時 間	科 目	講 師
19 日	0900～0920	※オリエンテーション	弊機構理事長工学博士 井上忠雄
	0920～1020	1、放射線被曝の基礎用語解説	防衛医大放射線医学講座教授 加地辰美先生
	1020～1030	休 憩	
	1030～1200	2、NR災害対策時の状況判断とリーダーシップ (危険性評価・危機管理)	前横浜危機管理官 上原美都男先生
	1200～1300	休憩(昼食)	
	1300～1430	3、NR災害の情報収集と訓練のやり方 (放射能汚染対処訓練の状況から)	消防庁国民保護運用室長 古賀幹徳先生
	1430～1440	休 憩	
	1440～1540	4、NRテロ&放射線防護	独立行政法人放射線医学総合研 究所 REMAT医療室 室長 立崎英夫先生
	1540～1550	休 憩	
	1550～1650	5、NRテロの病院での初期対応	独立行政法人放射線医学総合研 究所 REMAT医療室 医長 富永隆子先生
20 日	0900～0950	6、放射線緊急時初動対処	警察研究所法科第2部長 黒木健郎先生
	0950～1000	休 憩	
	1000～1100	7、NR災害に必要な資機材	日本レイシシステムズ 山田幹洋氏 重松製作所 濱田昌彦氏 帝国繊維 袖山真学氏
	1100～1110	休 憩	
	1110～1200	8、NR救急医療対策	杏林大学教授 山口芳裕先生
	1200～1300	休憩(昼食)	
	1300～1400	9、米国のNRテロ対策・災害対策	在日米軍緊急業務局消防本部 次長 熊丸由布治先生
	1400～1405	休 憩	
	1405～1635	10、NR災害対策実習 (計画の作成と課題実習)	在日米軍緊急業務局消防本部 次長 熊丸由布治先生
	1555～1635	11、災害対策と救急医療(仮)	世界医師会副議長 (公)日本医師会常任理事 石井正三先生
	1635～1650	※試験	
	1650～1700	※危機管理者認定証付与	

別紙2

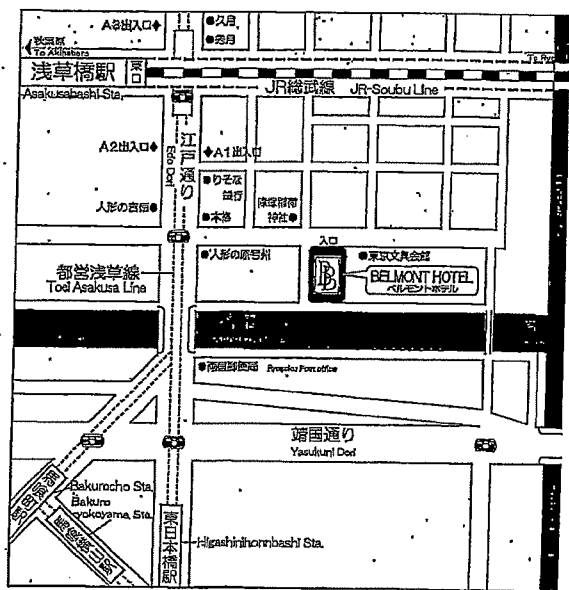
平成 25 年度核・放射能 (NR) テロ災害対策担当者養成講習会申込書

申込締切	12 月 6 日 (金) 先着順 30 名		
申込先 FAX	03-5829-6197		
申込者(企業)名			
参加者氏名 (ふりがな)	氏 名	所 属	職 名
企業等所在地	〒		
連絡先	電話番号 ;		
	FAX 番号 :		
	e-mail:		
要望事項			

●講習会会場案内図

ベルモントホテル

111-0052 東京都台東区柳橋1-2-88
(Tel.03-3864-7733)



●連絡先: NBCR 対策推進機構

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2階

電話:03-829-6187 FAX:03-5829-6197 e-mail: nbcn-ppo@tea.ocn.ne.jp

担当:事務局長・副理事長 加藤 高明、副理事長 榎谷 惟光